

年頭のごあいさつ



八雲町議会議長

能登谷 正人

2017年の新春を迎え、八雲町議会を代表し謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

本年は議員の任期4年間の最終年であり、議員を志した時の初心を忘れてはいないか、目指す議会のあり方にどこまで近づくことができたのか、議員それぞれの活動の集大成の年でもあります。

さて、昨年は例年になく多くの台風が北海道に上陸、接近し、各地に甚大な被害をもたらしました。特に台風10号は、本町の農林水産業に大きな打撃を与えました。被災された皆さまにはここよりお見舞い申し上げますとともに、適時的確な財政措置により一日も早い復旧を望むものであります。

災害時の迅速な情報伝達のため、八雲地域での防災行政無線の運用が始まりましたが、まだまだ課題が多くあることから町は関係機関や町内会等と連携を図りながら町民

の安心安全に努めていただきたいと思います。

昨年3月に北海道新幹線が開業し、北海道もいよいよ高速鉄道の時代に入りました。札幌延伸まで少し時間がありませんが、八雲の地域資源を最大限活かし、新幹線効果で地域経済が活性化されることを期待しております。

全国的に「ふるさと納税」が注目を集め、本町におきましても当初の予定を大きく上回っており、自主財源の確保と地元特産品の消費、PRに貢献しているものと思われま

すので、本年も大いに期待しているところであります。まちづくりの基本となる町総合計画は、平成30年度から始まる第2期計画に着手したところですが、第一次産業の振興をはじめ、人口減少、少子高齢化への対応など、将来にわたって町民が夢と希望をもつて安心して暮らせる町となるよう、議会としても計画

策定に参画しながら意見を反映させてまいります。

八雲町をはじめとする多くの地方自治体は自主財源に乏しく、国の施策に大きく左右される脆弱さがあります。我々としても、町民の皆

さまのために、多くの行政サービスや新たな事業を望むところではありますが、まずは強固な経済財政基盤を築くことに邁進しなければ、数々の壁を乗り越えることは難しいと感じております。

これからも、「議会報告会」や「一般会議」に積極的

に取り組み、町民の声を聞き行政に届けること、議決した経過と内容を皆さまに届けることが、議会の大切な役目であることを強く感じて、活動していく所存であります。

そして、議会基本条例の前文で誓った「議会は変わります」に向け、努力を惜しまず活動し、町民皆さまとともに夢の持てるまちづくりを目指してまいります。

今後とも町民の皆さまのご支援とご指導をお願い申し上げますとともに、本年が穏やかな良い年となりますよう、皆さまのご健勝とご繁栄を心からお祈り申し上げます、新年のごあいさつといたします。

第36回全国中学生人権作文コンテスト函館地方大会 熊石第二中学校 西田圭伸さん 最優秀賞を受賞！

法務省と全国人権擁護委員連合会では、次代を担う中学生が、さまざまな人権問題についての作文を書くことにより、人権尊重の重要性、必要性について理解を深めるとともに、豊かな人権感覚を身につけることを目的とし、昭和56年度から「全国中学生人権作文コンテスト」を実施しています。12月3日(土)に函館市亀田福祉センターで函館地方大会の表彰伝達式が行われました。

【第36回全国中学生人権作文コンテスト
函館地方大会】(渡島・檜山・後志一部)

・函館地方法務局管内

・中学校27校537編の応募

・「最優秀賞(函館地方法務局長賞)」

・「身近にある『人権』」

八雲町立熊石第一中学校1年

西田圭伸さん



ほくでん

北海道電力からの
お願い

○この冬も引き続き「無理のない範囲での節電」にご協力をお願いいたします。

○詳しくは、ほくでんホームページをご覧ください。

ほくでん節電

検索

【問い合わせ先】

北海道電力八雲営業所
☎0137-62-2531